インベスコ 世界厳選株式オープン 【愛称：世界のベスト】

＜為替ヘッジあり＞（毎月決算型、年1回決算型、奇数月決算型、予想分配金提示型）
＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型、年1回決算型、奇数月決算型、予想分配金提示型）

追加型投信／内外／株式

四半期運用報告レポート

2026年7-9月期の振り返り

- 2026年7-9月期の世界株式市場は、中東情勢の再緊迫化による原油価格上昇やインフレ再燃懸念に加え、主要中央銀行による追加利上げ観測を背景に変動の激しい展開となりました。そのような中、当ファンドの＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）のパフォーマンスは3.54%の下落となりました。
- 堅調な決算となったテクノロジー関連銘柄や金利上昇の恩恵を受ける銀行銘柄などが基準価額の上昇に貢献した一方、市場全体のリスク回避姿勢の強まりが嫌気された資本財関連銘柄などが基準価額の下落要因となりました。
- 引き続き、景気動向に左右されず持続的な成長が期待できる①競争優位性の高い企業、②安定性の高い事業を展開する企業、③継続的な配当や増配などの質の高い配当を行うことが期待できる企業を選好して投資を行う方針です。

1. 当ファンドのパフォーマンス（2026年7-9月期）

＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）の基準価額（課税前分配金再投資）の推移

期間：2023年9月末～2026年9月末、2023年9月末を100として指数化



- 2026年7-9月期の世界株式市場は、中東情勢の再緊迫化による原油価格上昇やインフレ再燃懸念に加え、主要中央銀行による追加利上げ観測を背景に変動の激しい展開となりました。
- 当期間の世界株式市場では、AI関連銘柄への期待と過熱感の修正が交錯する中、世界的な長期金利の上昇や地政学リスクの継続が投資家心理の重石となりました。一方、米国の底堅い景気やAI関連企業の良好な業績が相場の下支え要因となりました。
- そのような市場環境下、当期間における当ファンドのパフォーマンスは、＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）が3.54%下落、＜為替ヘッジあり＞（毎月決算型）が0.91%下落となりました。

期間別騰落率 2026年9月30日現在

	2026年7-9月期	1年	3年
〈為替ヘッジなし〉（毎月決算型）	-3.54%	14.55%	69.90%
〈為替ヘッジあり〉（毎月決算型）	-0.91%	6.56%	39.44%
〈為替ヘッジなし〉（年1回決算型）	-3.54%	14.69%	70.57%
〈為替ヘッジあり〉（年1回決算型）	-0.93%	6.38%	39.67%
〈為替ヘッジなし〉（奇数月決算型）	-3.56%	14.51%	66.34%
〈為替ヘッジあり〉（奇数月決算型）	-0.94%	6.33%	37.52%
〈為替ヘッジなし〉（予想分配金提示型）	-3.46%	–	–
〈為替ヘッジあり〉（予想分配金提示型）	-0.96%	–	–

出所：インベスコ グラフデータおよび騰落率は、基準価額（課税前分配金再投資）の信託報酬控除後のものを使用しています。上記は過去のデータであり、将来の成果を保証するものではありません。当資料におけるファンドの略称については、19ページをご覧ください

インベスコ 世界厳選株式オープン【愛称：世界のベスト】

2. 当ファンドの運用状況（2026年7-9月期）

主に良好な決算や業績改善が評価された銘柄が基準価額の上昇に貢献した一方、一部の銘柄はファンダメンタルズに大きな変化が見られなかったものの、市場環境の悪化や先行き懸念を背景に下落しました。

- AI需要の高まりを背景に、堅調な決算を発表したテクノロジー企業「マイクロソフト（米国、情報技術）」や半導体メーカー「エヌビディア（米国、情報技術）」などがプラスに寄与しました。また、好業績が確認された銀行「スタンダードチャータード（英国、金融）」や、金利上昇の恩恵を受けると評価された銀行「AIBグループ（アイルランド、金融）」などもプラスに寄与しました。
- さらに、化学品や原材料の販売・流通を手掛ける「アゼリス・グループ（ベルギー、資本財・サービス）」や「IMCD（オランダ、資本財・サービス）」についても、業績回復や利益率改善が評価され、基準価額の上昇に貢献しました。
- 一方、市場全体のリスク回避姿勢の強まりが嫌気された建設資材関連企業「QXO（米国、資本財・サービス）」や、好決算を発表したものの欧州の河川の水位低下による運航能力への影響が懸念されたクルーズ運営会社「バイキング・ホールディングス（バミューダ、一般消費財・サービス）」などが、基準価額の下押し要因となりました。

主な投資行動と着目点

組入を**引き上げた**銘柄の例

ビザ A（米国、金融）
世界最大級の決済ネットワークを運営する企業。キャッシュレス化の進展を背景に長期的な需要拡大が期待されるほか、強固なネットワーク効果と高い参入障壁を有する。認証・不正検知など付加価値サービスの成長余地に加え、安定した利益成長と株主還元を評価し、新規で組み入れ。

DSV（デンマーク、資本財・サービス）
グローバルに貨物輸送サービスを提供する物流企業。航空・海上・陸上輸送から倉庫管理まで一貫したサプライチェーンソリューションを提供する。自社で船舶や航空機を保有しないアセットライト型のビジネスモデルにより高い資本効率と収益性を実現。世界的な物流ネットワークと調達力を強みに、継続的なシェア拡大と利益成長が期待されることから、新規で組み入れ。

クアルコム（米国、情報技術）
スマートフォン向け半導体や無線通信技術を提供する世界的なファブレス（製造外部委託型）半導体企業。通信関連の知的財産を活用した高収益なライセンス事業に加え、自動車、AI、データセンター、IoTなど成長分野への事業拡大を進めている。車両向けコンピューティングで強固な地位を築くほか、データセンターや端末（エッジ）上でAI処理を行うエッジAI分野にも成長余地を有する。新規事業の収益化による利益成長の加速に期待し、新規で組み入れ。

組入を**引き下げた**銘柄の例

デル・テクノロジーズ（米国、情報技術）
株価上昇により十分な利益を獲得。より魅力的な投資機会に資金を移すため、全売却。

アイコン（アイルランド、ヘルスケア）
株価上昇により十分な利益を獲得。より魅力的な投資機会に資金を移すため、全売却。

テキサス・インスツルメンツ（米国、情報技術）
株価上昇により十分な利益を獲得。より魅力的な投資機会に資金を移すため、一部売却。

ロールス・ロイス・ホールディングス（英国、資本財・サービス）
株価上昇により十分な利益を獲得。より魅力的な投資機会に資金を移すため、一部売却。

出所：インベスコ、FactSet　国・地域は、発行体の国籍（所在国）などで区分しています。業種は、GICS（世界産業分類基準）に準じています。当ファンドは、ファミリー・ファンド方式により運用を行っており、マザーファンドのポートフォリオの状況を記載しています。上記銘柄への投資を推奨・勧誘するものではなく、当ファンドにおける将来の組み入れまたは売却を示唆・保証するものではありません。銘柄例についての記載は、作成時点において確認可能な情報に基づき記載しています。上記は2026年9月末時点における運用チームの見解を示したものであり、将来予告なく変更されることがあります。

インベスコ 世界厳選株式オープン【愛称：世界のベスト】

3. ポートフォリオの状況①

当期における当ファンドの業種別構成比率の変化（前四半期末：2026年6月末対比）

金融などの組み入れを増加。一方、一般消費財・サービスや生活必需品などの組み入れを減少。

業種	2026年9月末現在（%）	前四半期末との差異（%）
金融	25.1	4.9
資本財・サービス	26.3	0.6
情報技術	13.6	0.5
エネルギー	1.9	0.1
公益事業	0.0	0.0
素材	5.5	-0.2
不動産	1.5	-0.2
コミュニケーション・サービス	1.7	-0.2
ヘルスケア	9.4	-0.7
生活必需品	5.5	-1.0
一般消費財・サービス	8.8	-1.7



当期における当ファンドの国・地域別構成比率の変化（前四半期末：2026年6月末対比）

北米の組み入れを増加。一方、欧州の組み入れを減少。

国・地域	2026年9月末現在（%）	前四半期末との差異（%）
北米	55.3	3.7
アジア・パシフィック（日本除く）	4.2	0.0
欧州	39.6	-1.4



出所：インベスコ
当ファンドは、ファミリー・ファンド方式により運用を行っており、マザーファンドのポートフォリオの状況を記載しています。比率は対純資産比率です。業種は、GICS（世界産業分類基準）に準じています。国・地域は発行体の国籍（所在国）などで区分しています。現金等の比率を記載していないため、合計が100%とならない場合があります。

インベスコ 世界厳選株式オープン【愛称：世界のベスト】

3. ポートフォリオの状況②

当ファンドの組入上位10銘柄（2026年9月末現在）

銘柄数：53

	銘柄名	国・地域	業種	純資産比
1	3iグループ	英国	金融	4.7%
2	友邦保険控股（AIAグループ）	香港	金融	4.2%
3	カナディアン・パシフィック・カンザス・シティ	カナダ	資本財・サービス	4.1%
4	マイクロソフト	米国	情報技術	4.0%
5	ロールス・ロイス・ホールディングス	英国	資本財・サービス	3.5%
6	ビザ A	米国	金融	3.4%
7	テキサス・インスツルメンツ	米国	情報技術	3.3%
8	メドライン	米国	ヘルスケア	3.2%
9	コカ・コーラ・ユーロパシフィック・パートナーズ	オランダ	生活必需品	2.9%
10	スタンダードチャータード	英国	金融	2.6%

出所：インベスコ
当ファンドは、ファミリー・ファンド方式により運用を行っており、マザーファンドのポートフォリオの状況を記載しています。比率は対純資産比率です。国・地域は、発行体の国籍（所在国）などで区分しています。業種は、GICS（世界産業分類基準）に準じています。
上記銘柄への投資を勧誘・推奨するものではなく、将来の組み入れを示唆・保証するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の成果を保証するものではありません。

4. 今後の市場見通し・投資方針

今後の市場見通し

今後も変動性の高い市場環境を予想
地政学リスク、各国のインフレ・金融政策動向などに引き続き注視が必要

- 株式市場は、AI関連投資の拡大や堅調な企業業績に支えられて推移しているものの、中東情勢を巡る地政学リスクやインフレ・金融政策を巡る不透明感から、引き続き変動性の高い展開が予想されます。AIインフラ関連投資は、半導体やデータセンター、電力、ネットワークなど幅広い分野に波及し、世界の経済成長や企業の業績、設備投資に大きな影響を与える規模へと拡大しています。その結果、株式市場では一部のAI関連銘柄が相対的に高いリターンを上げる傾向が続いています。

- 特にAIは引き続き構造的な成長テーマであると考えていますが、今後は単にAI関連であることよりも、設備投資拡大を実際の利益成長につなげられる企業が評価される局面に移行するとみています。そのため、銘柄間のパフォーマンス格差はこれまで以上に拡大する可能性があります。

- また、市場では一部のAI関連銘柄への集中が進んでおり、優れた事業基盤や成長性を有しながら割安な水準で取引されている企業も存在しており、アクティブ運用にとって魅力的な投資機会が生まれていると考えています。

- 中東情勢については予断を許さない状況が続いているものの、過去の事例では地政学的なショックが市場へ与える影響は一時的にとどまるケースも多くみられます。当ファンドでは短期的な外部ショックに左右されることなく、引き続き中長期的な視点に基づく運用を重視してまいります。

- 過去10年間で市場構造は大きく変化しました。情報の即時性と広範な共有が進んだことで、市場のボラティリティは高まり、短期志向の投資家が増加しています。こうした環境では、短期的な価格変動に左右されず、企業のファンダメンタルズに基づき長期的な視点で投資判断を行う当ファンドのアプローチが、他の市場参加者が見逃しがちな魅力的な投資機会を捉える上で優位性を発揮できると考えています。

投資方針

個別銘柄選択の重要性がより高まる環境下、引き続き「成長」・「配当」・「割安」の観点から厳選投資
質の高い配当を拠出する銘柄や、競争優位性が高く、不透明な環境下でも安定した成長が期待される銘柄に着目

- マクロ経済動向の不透明感や市場の偏重リスク、地政学リスクなどを背景に、今後もボラティリティの高い展開が続くと想定されます。このような市場環境下においては、強固な財務基盤や高い競争優位性を持つ優良銘柄が短期的に市場の過度な懸念などから割安な水準になることがあります。したがって、ボトムアップ・アプローチで個別銘柄選定を行う当ファンドにとって、魅力的な投資機会を見い出す好機であると考えています。

- 不透明感の高まる市場環境では、特定の業種や市場環境に大きく左右されない分散されたポートフォリオ構築が一層重要になります。当運用チームでは、ポートフォリオ構築におけるリスク管理の強化にも注力しています。

- 足元では、政策への懸念や地政学リスクが高まる中でも揺るがない競争力を持つ銘柄、また不透明な市場環境下でも安定した成長が期待できる銘柄に着目しています。さらに、一部のAI関連銘柄が大きく上昇したことで市場の集中リスクが高まっている点も踏まえ、AI以外の成長分野から恩恵を受ける銘柄にも分散して投資しています。

- また、当ファンドは少数精鋭のチームによる迅速かつ柔軟な意思決定を強みとしており、不透明な市場環境においても機動的に対応できる体制を整えています。市場の急変時にも、素早く、柔軟にポジションを構築・調整できる点は、長期的なリターンの獲得において重要な要素と捉えています。

- 引き続き、「成長」、「配当」、「割安」の3つの観点に着目し、世界のベストと考える企業に厳選投資を行います。一貫した投資哲学の下、特定の業種や市場環境の変化に左右されにくい、分散されたポートフォリオを構築してまいります。

上記は2026年9月末時点における運用チームの見解を示したものであり、将来予告なく変更されることがあります。

インベスコ 世界厳選株式オープン【愛称：世界のベスト】

5. 分配実績

1万口当たり分配金（課税前）と基準価額：直近6カ月分

＜為替ヘッジあり＞（毎月決算型）

決算日	分配金	基準価額
2026年4月23日	40円	14,297円
2026年5月25日	40円	14,513円
2026年6月23日	80円	14,545円
2026年7月23日	40円	14,795円
2026年8月24日	40円	15,134円
2026年9月24日	40円	14,494円
設定来累計	8,390円	

＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）

決算日	分配金	基準価額
2026年4月23日	150円	8,917円
2026年5月25日	150円	8,911円
2026年6月23日	150円	8,923円
2026年7月23日	150円	9,073円
2026年8月24日	150円	9,011円
2026年9月24日	150円	8,372円
設定来累計	20,800円	

＜為替ヘッジあり＞（奇数月決算型）

決算日	分配金	基準価額
2026年5月25日	30円	13,074円
2026年7月23日	30円	13,408円
2026年9月24日	30円	13,173円
設定来累計	480円	

＜為替ヘッジなし＞（奇数月決算型）

決算日	分配金	基準価額
2026年5月25日	60円	15,724円
2026年7月23日	60円	16,488円
2026年9月24日	60円	15,682円
設定来累計	960円	

＜為替ヘッジあり＞（予想分配金提示型）

決算日	分配金	基準価額
2026年4月23日	0円	10,340円
2026年5月25日	0円	10,519円
2026年6月23日	0円	10,606円
2026年7月23日	0円	10,820円
2026年8月24日	0円	11,093円
2026年9月24日	0円	10,650円
設定来累計	0円	

＜為替ヘッジなし＞（予想分配金提示型）

決算日	分配金	基準価額
2026年4月23日	0円	10,410円
2026年5月25日	0円	10,589円
2026年6月23日	0円	10,798円
2026年7月23日	200円	10,969円
2026年8月24日	0円	11,074円
2026年9月24日	0円	10,481円
設定来累計	200円	

出所：インベスコ
基準価額は分配金落ち後のものです。上記分配金は過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。ファンドの運用実績は、8、9ページをご確認ください。また、後述の「収益分配金に関する留意事項」の内容を必ずご確認ください。

毎月決算型の分配方針

- 毎月23日（同日が休業日の場合は翌営業日）の決算日に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。
- 毎年3月、6月、9月、12月の決算時には、通常月の分配に加え、基準価額の水準等を鑑みて委託会社が決定する額を付加して分配を行う場合があります。
- 分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当収益と売買益（評価益を含みます。）等とします。
- 分配金額は、委託会社が、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。（分配対象額が少額の場合は、分配を行わないことがあります。）

年1回決算型は、毎年12月23日（同日が休業日の場合は翌営業日）の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。分配対象額が少額の場合は、分配を行わないことがあります。
＜為替ヘッジあり＞（年1回決算型）および＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）の分配実績はありません（2026年9月末現在）。

奇数月決算型は、奇数月（1、3、5、7、9、11月）の各23日（同日が休業日の場合は翌営業日）の決算日に分配を行います。分配対象額が少額の場合は、分配を行わないことがあります。

予想分配金提示型は、毎月23日（同日が休業日の場合は翌営業日）の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。分配金額は、委託会社が、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。委託会社の判断により分配を行わない場合があります。

インベスコ 世界厳選株式オープン【愛称：世界のベスト】

6. 基準価額変動要因

基準価額の変動要因分解

毎月決算型

	為替ヘッジあり			為替ヘッジなし		
（単位：円）	2026年7月	2026年8月	2026年9月	2026年7月	2026年8月	2026年9月
月末基準価額	15,075	15,146	14,395	9,139	9,061	8,274
前月末比変動額	430	71	-751	116	-78	-787
（変動要因）						
株価要因	517	144	-669	316	86	-399
配当要因	7	25	20	4	15	12
為替要因	-31	-35	-36	-41	-15	-235
分配金	-40	-40	-40	-150	-150	-150
その他	-23	-24	-26	-13	-14	-15

年1回決算型

	為替ヘッジあり			為替ヘッジなし		
（単位：円）	2026年7月	2026年8月	2026年9月	2026年7月	2026年8月	2026年9月
月末基準価額	17,170	17,298	16,482	30,241	30,484	28,330
前月末比変動額	533	128	-816	870	243	-2,154
（変動要因）						
株価要因	590	163	-771	1,039	287	-1,351
配当要因	8	29	24	14	50	41
為替要因	-37	-36	-41	-138	-47	-795
分配金	0	0	0	0	0	0
その他	-28	-27	-27	-45	-48	-49

奇数月決算型

	為替ヘッジあり			為替ヘッジなし		
（単位：円）	2026年7月	2026年8月	2026年9月	2026年7月	2026年8月	2026年9月
月末基準価額	13,661	13,758	13,082	16,607	16,740	15,498
前月末比変動額	395	97	-676	417	133	-1,242
（変動要因）						
株価要因	467	128	-611	571	158	-741
配当要因	6	23	19	8	28	23
為替要因	-26	-31	-30	-75	-26	-436
分配金	-30	0	-30	-60	0	-60
その他	-22	-22	-24	-27	-26	-28

予想分配金提示型

	為替ヘッジあり			為替ヘッジなし		
（単位：円）	2026年7月	2026年8月	2026年9月	2026年7月	2026年8月	2026年9月
月末基準価額	11,022	11,102	10,577	11,049	11,142	10,360
前月末比変動額	342	80	-525	122	93	-782
（変動要因）						
株価要因	379	104	-492	384	106	-491
配当要因	5	18	15	5	18	15
為替要因	-24	-25	-28	-49	-16	-288
分配金	0	0	0	-200	0	0
その他	-18	-18	-20	-18	-15	-18

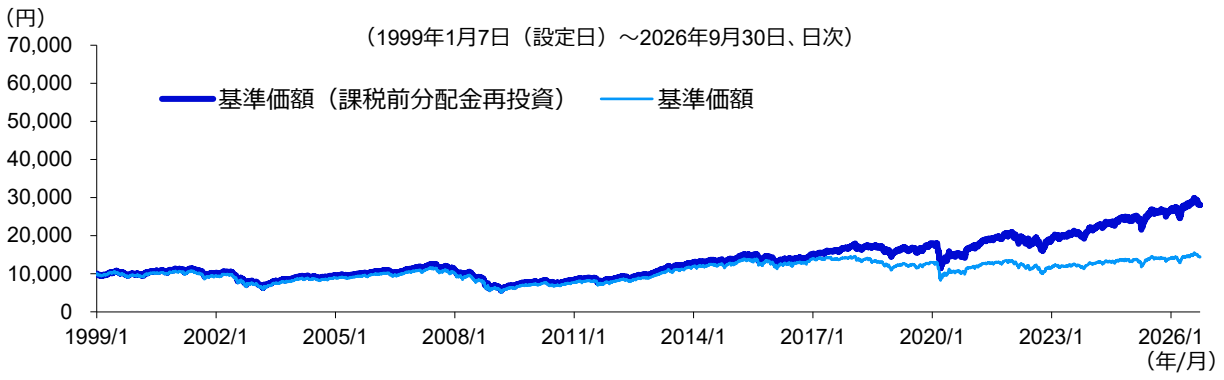
出所：インベスコ
その他は、信託報酬等を含みます。基準価額の変動要因分解は、簡便的に算出した概算値であり、実際の数値とは異なる場合があります。四捨五入の関係で変動要因の合計額が、基準価額の前月末比変動額と一致しない場合があります。上記は過去のデータであり、将来の成果を保証するものではありません。

インベスコ 世界厳選株式オープン【愛称：世界のベスト】

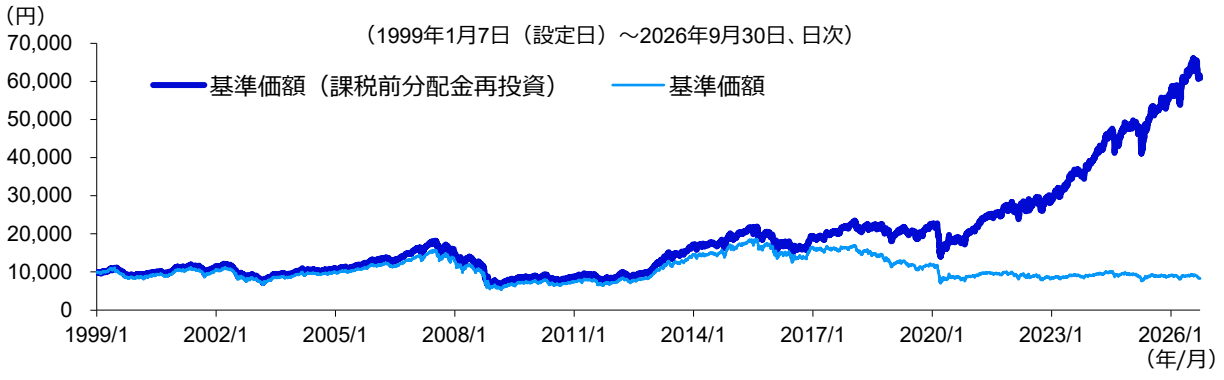
7. 設定来の基準価額の推移

毎月決算型

為替ヘッジあり

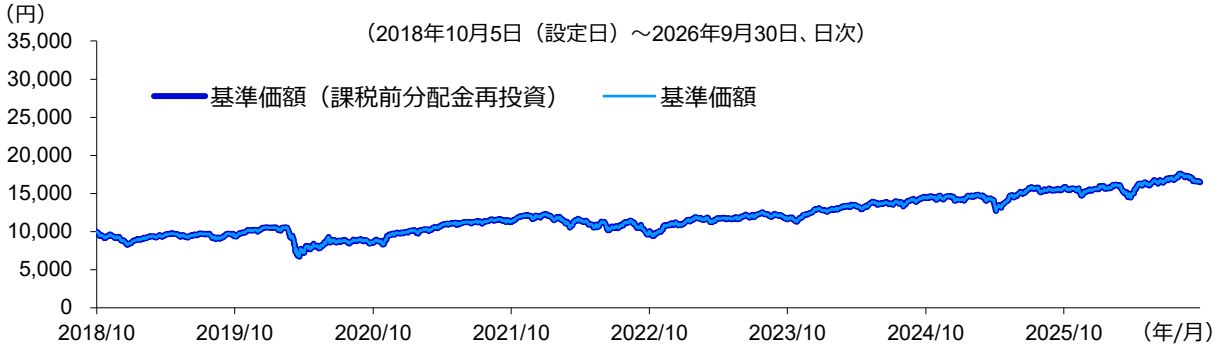


為替ヘッジなし

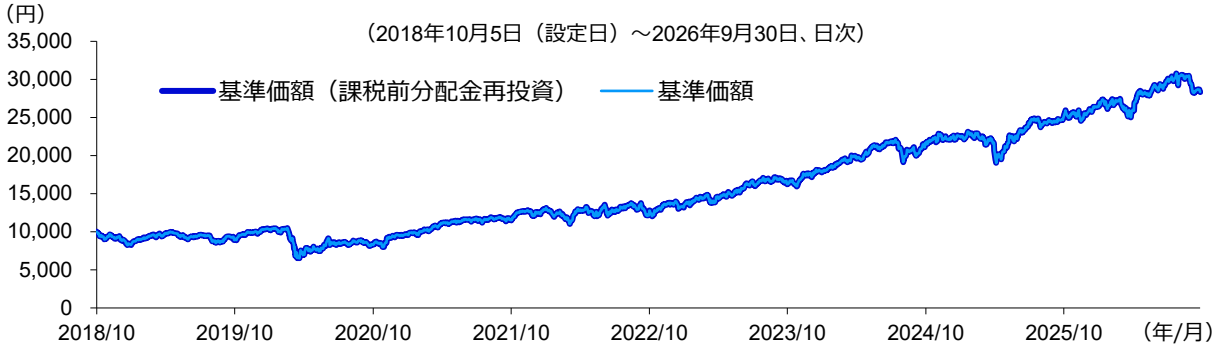


年1回決算型

為替ヘッジあり



為替ヘッジなし



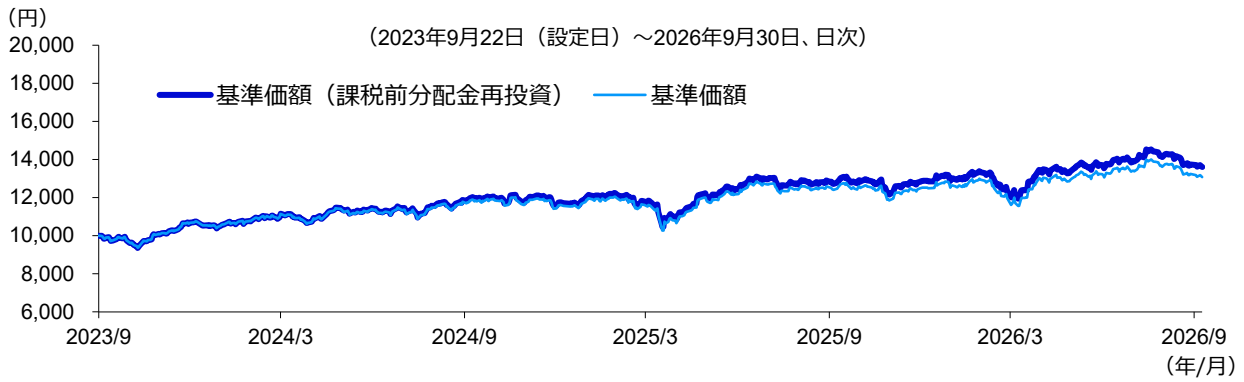
出所：インベスコ
基準価額は、信託報酬控除後のものです。上記は過去のデータであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

インベスコ 世界厳選株式オープン【愛称：世界のベスト】

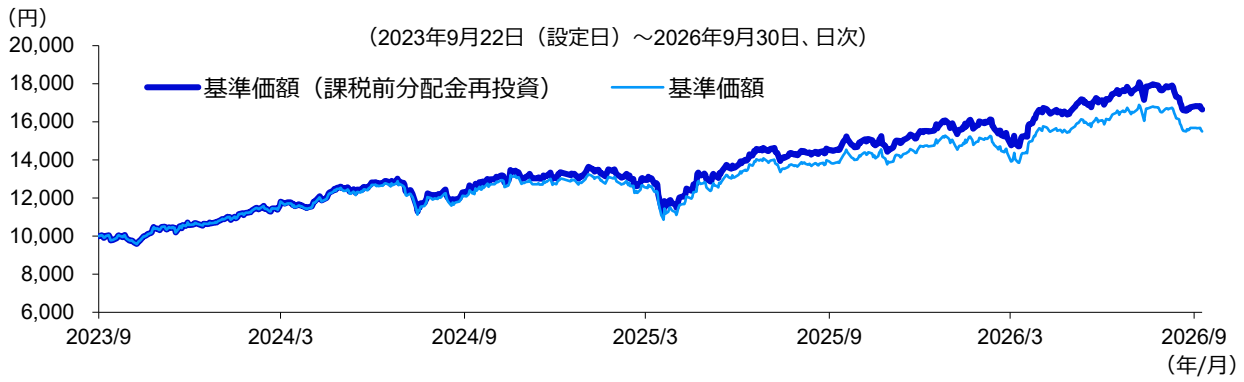
7. 設定来の基準価額の推移（つづき）

奇数月決算型

為替ヘッジあり

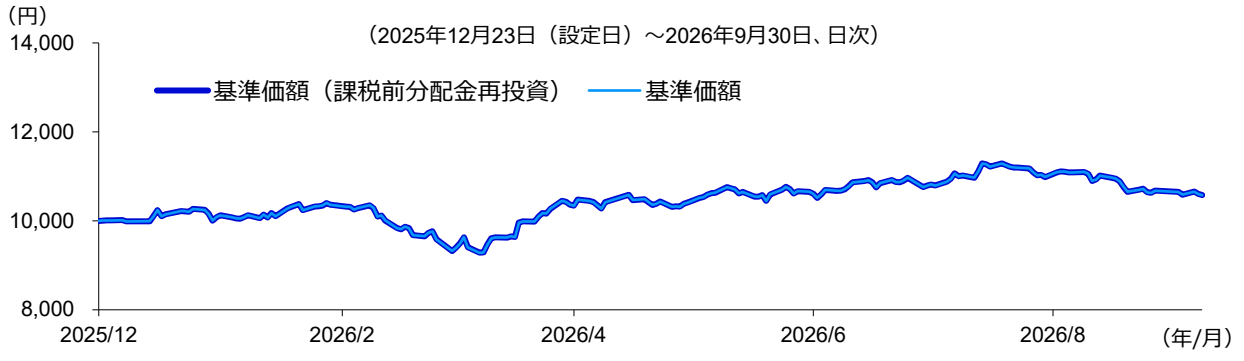


為替ヘッジなし

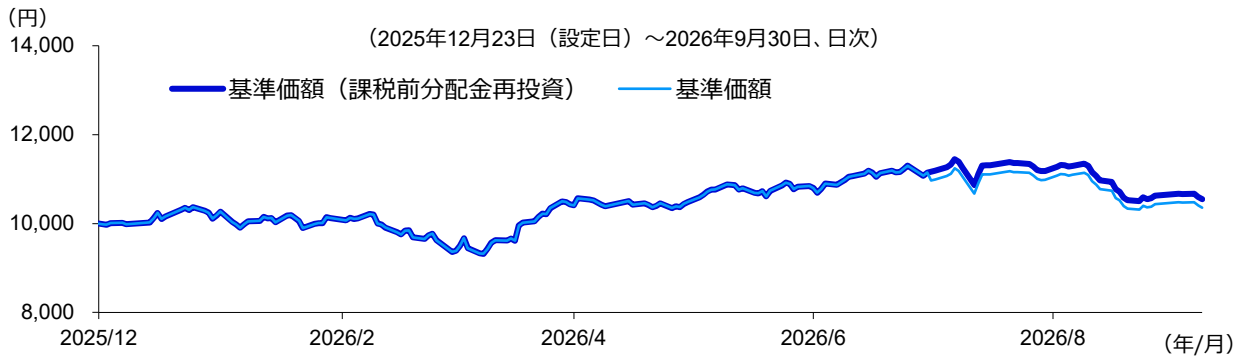


予想分配金提示型

為替ヘッジあり



為替ヘッジなし



出所：インベスコ
基準価額は、信託報酬控除後のものです。上記は過去のデータであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

インベスコ 世界厳選株式オープン【愛称：世界のベスト】

「世界のベスト」のポイント

「株式投資の王道」にこだわって世界のベストに厳選投資

日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、独自の視点で厳選した世界のベストと考える銘柄に投資を行います。
「成長」+「配当」+「割安」の3つの観点に着目して投資を行うことを、当ファンドでは「株式投資の王道」と考えています。



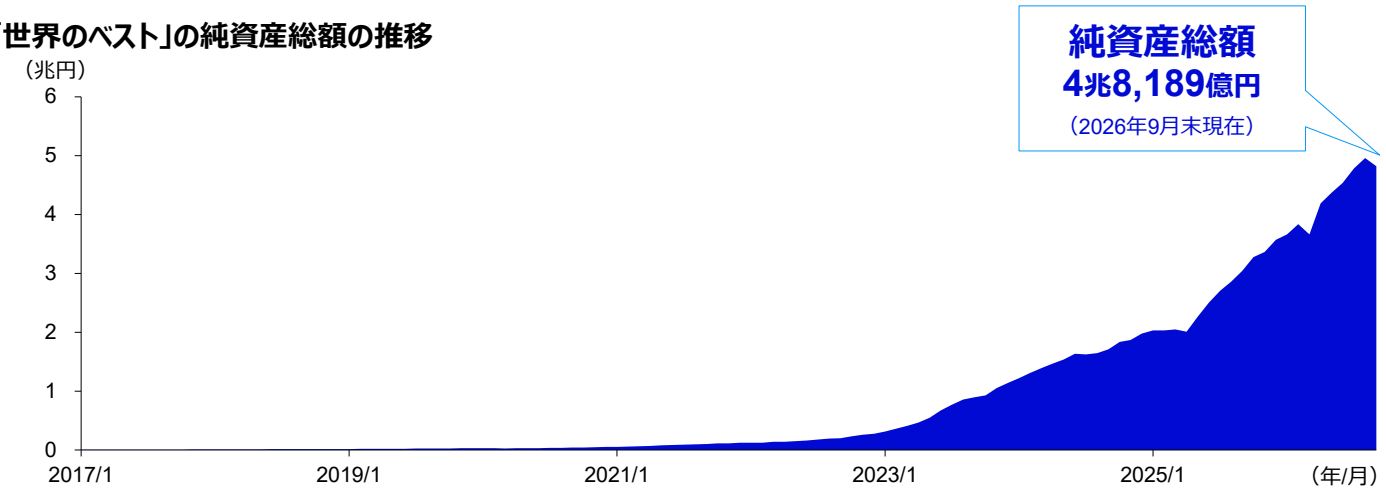
日本において「25年超の運用実績」を誇る世界株式ファンド

「インベスコ 世界厳選株式オープン＜為替ヘッジあり＞（毎月決算型）/＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）」は、1999年1月に設定され、2016年9月に決算頻度を毎月決算に変更、2017年1月より毎月分配を行っています。
また、「インベスコ 世界厳選株式オープン＜為替ヘッジあり＞（年1回決算型）/＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）」は2018年10月に、「インベスコ 世界厳選株式オープン＜為替ヘッジあり＞（奇数月決算型）/＜為替ヘッジなし＞（奇数月決算型）」は2023年9月に、「インベスコ 世界厳選株式オープン＜為替ヘッジあり＞（予想分配金提示型）/＜為替ヘッジなし＞（予想分配金提示型）」は2025年12月に設定されました。
※販売会社によっては一部のファンドのみの取り扱いとなる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

9年超（117カ月）連続での純資金流入*を記録

「株式投資の王道」にこだわり長期の運用実績を誇る「世界のベスト」は、9年超（117カ月）連続での純資金流入を記録しました。
また、純資産総額は4.8兆円に到達しました。（2026年9月末現在）

「世界のベスト」の純資産総額の推移



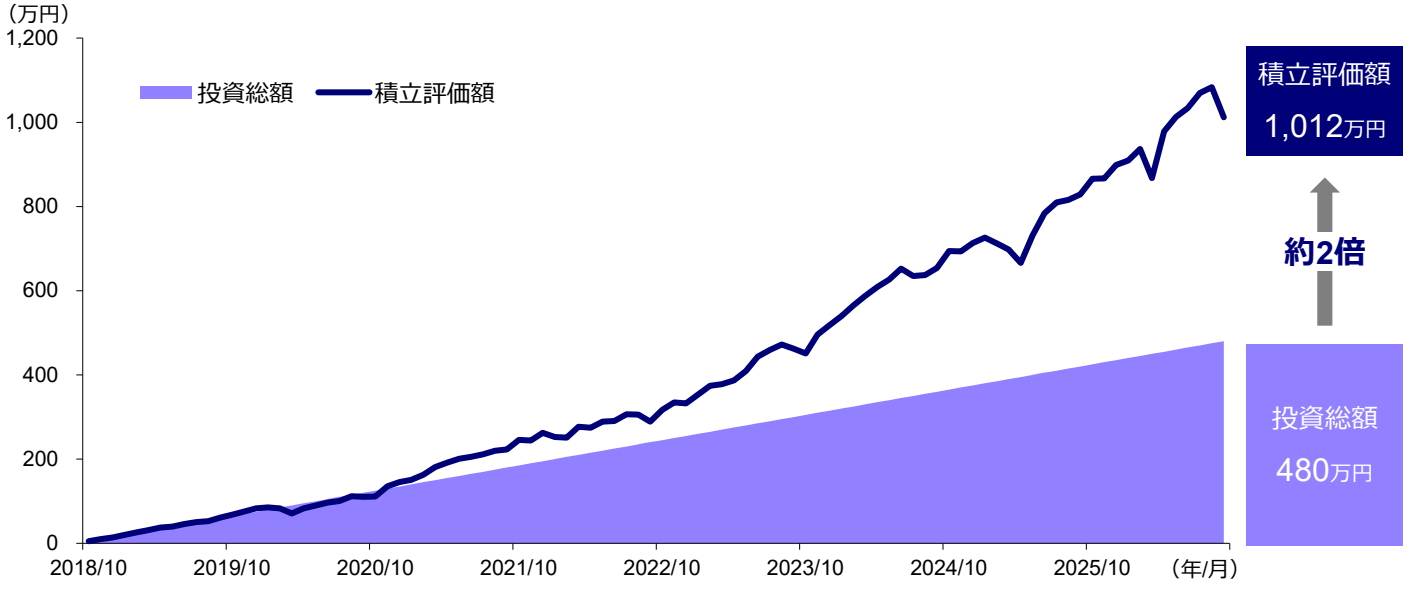
* 純資金流入は、ファンドの設定額から解約額を差し引いたもの。純資金流入の連続記録は、2017年1月から2026年9月まで（月次データ）。
出所：インベスコ グラフ期間：2017年1月末～2026年9月末、月次データ
世界のベストの純資金流入および純資産総額データは、8ファンドの合計です。上記は過去のデータであり、将来の成果を保証するものではありません。

インベスコ 世界厳選株式オープン【愛称：世界のベスト】

【ご参考①】積立投資のシミュレーション

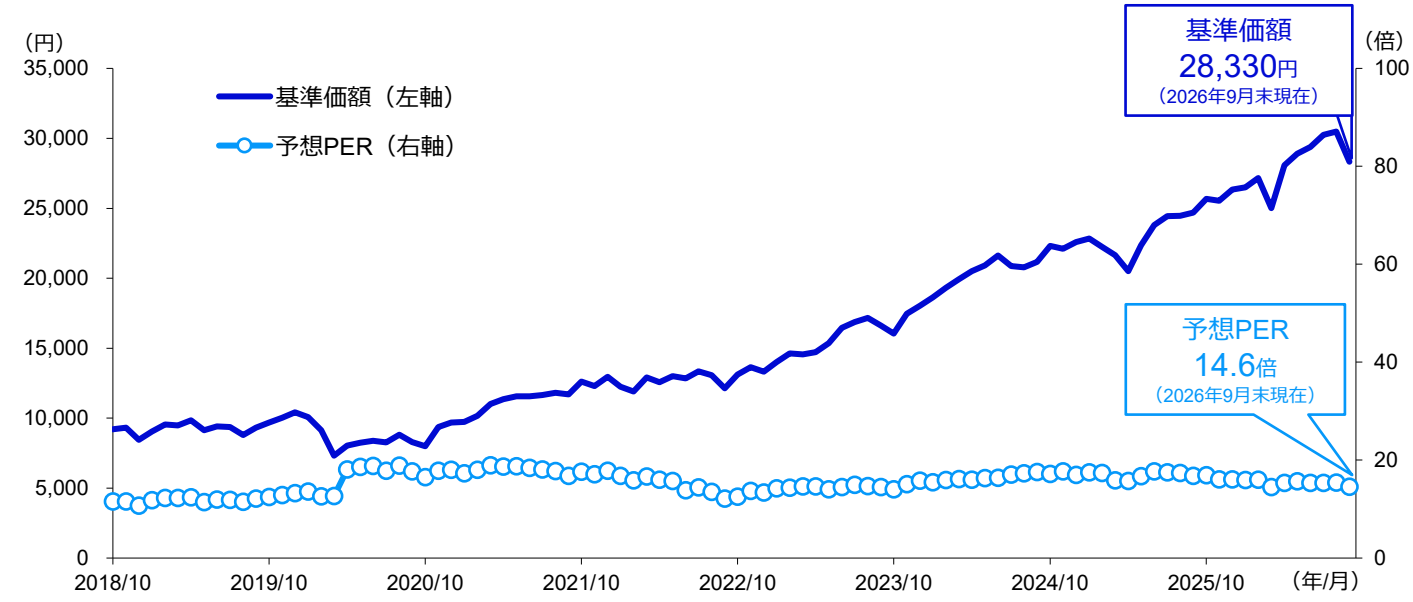
過去の＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）の実績をもとにしたシミュレーションでは、世界のベストに設定月末来（7年超）積立投資をした場合、投資総額の約2倍の積立評価額となりました。

【シミュレーション】世界のベストに毎月5万円ずつ積立投資した場合のシミュレーション



【ご参考②】＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）の基準価額と予想PERの推移

世界のベストでは、真の企業価値と比較して株価が割高と考える銘柄を売却し、株価が割安と考える銘柄に随時入れ替えを行います。その結果、基準価額が上昇している中でも足元の予想PERに割高感はないと考えています。



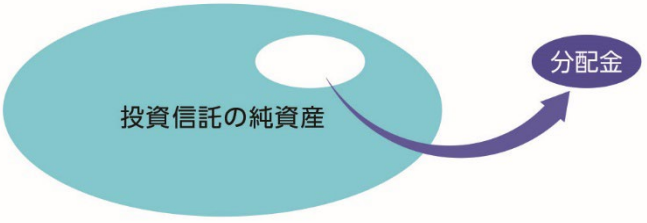
出所：インベスコ【上グラフ】期間：2018年10月末～2026年9月末 世界のベスト＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）の月次データを使用して算出しています。2018年10月末（＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）の設定月末）から毎月末に5万円を投資したと仮定して積立投資した場合のシミュレーションです。**各ファンドの運用実績ではありません。購入時手数料や税金等費用を考慮していません。**上記は過去のデータおよび試算であり、将来の運用成果を保証するものではありません。【下グラフ】期間：2018年10月末（＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）の設定月末）～2026年9月末。予想PERは12カ月先の予想1株当たり利益に基づく値を使用。基準価額は信託報酬控除後です。上記は過去のデータであり、将来の成果を保証するものではありません。

インベスコ 世界厳選株式オープン【愛称：世界のベスト】

収益分配金に関する留意事項

■ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

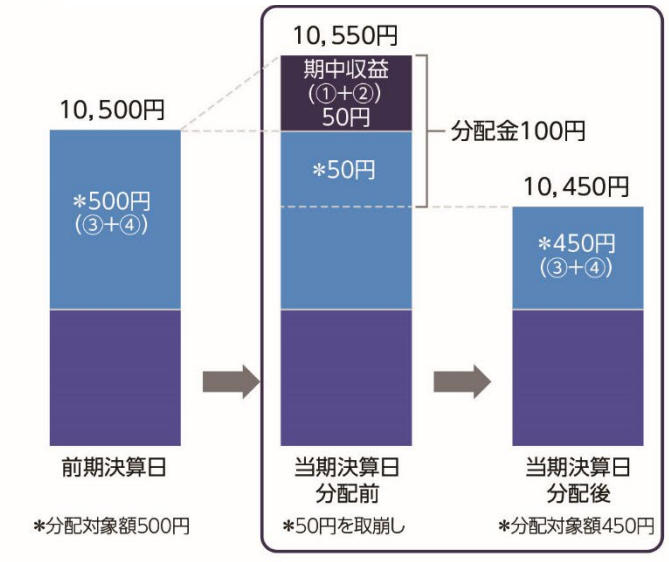
投資信託で分配金が支払われるイメージ



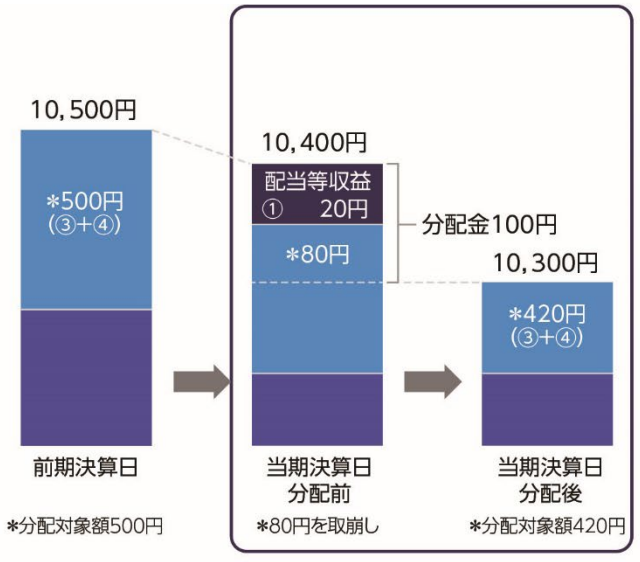
■ 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

■前期決算日から基準価額が上昇した場合



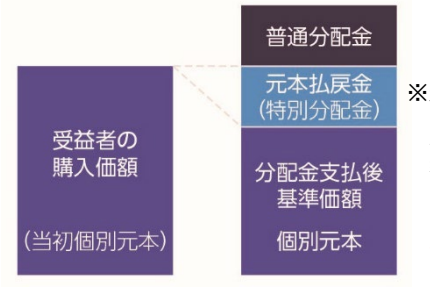
■前期決算日から基準価額が下落した場合



（注）分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。
分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。
※上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご留意ください。

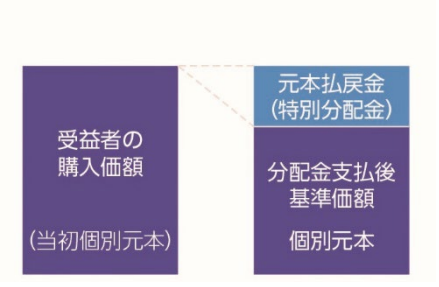
■ 受益者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部ないし全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。

■分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金（特別分配）は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金（特別分配金）部分は**非課税扱い**となります。

■分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金：個別元本（受益者のファンドの購入価額）を上回る部分からの分配金です。
元本払戻金（特別分配金）：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

（注）普通分配金に対する課税については、投資信託説明書（交付目論見書）「手続・手数料等」の「ファンドの費用・税金」をご参照ください。

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

インベスコ 世界厳選株式オープン【愛称：世界のベスト】

ファンドの投資リスク

ファンドは預貯金とは異なり、投資元本は保証されているものではないため、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて受益者に帰属します。

基準価額の変動要因

ファンドは実質的に国内外の株式など値動きのある有価証券等に投資しますので、以下のような要因により基準価額が変動し、損失を被ることがあります。

価格変動リスク	〈株式〉株価の下落は、基準価額の下落要因です。 株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績や財務状況、市場の需給などを反映し、下落することがあります。
信用リスク	発行体や取引先の債務不履行等の発生は、基準価額の下落要因です。 ファンドが投資する有価証券の発行体が債務不履行や倒産に陥った場合、または懸念される場合、当該有価証券の価格が大きく下落したり、投資資金を回収できなくなることがあります。また、投資する金融商品の取引先に債務不履行等が発生した場合に、損失が生じることがあります。
カントリー・リスク	投資対象国・地域の政治・経済等の不安定化は、基準価額の下落要因です。 投資対象国・地域において、政治・経済情勢の急激な変化や新たな取引規制が導入される場合などには、ファンドが投資する有価証券等の価格が下落したり、新たな投資や投資資金の回収ができなくなる可能性があります。
為替変動リスク	〈為替ヘッジあり〉為替の変動（円高）が基準価額に与える影響は限定的です。 為替ヘッジ（原則としてフルヘッジ）を行い為替変動リスクの低減に努めますが、為替変動の影響を完全に排除できるとは限りません。また、円金利が為替ヘッジを行う通貨の金利より低い場合、当該通貨と円の金利差相当分のヘッジコストがかかります。 〈為替ヘッジなし〉為替の変動（円高）は、基準価額の下落要因です。 為替ヘッジを行わないため為替変動の影響を受けることになり、円高方向に変動した場合には外貨建資産の円での資産価値が下落します。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

ファンド固有の留意点

■ ベンチマークは、今後、他の指数へ変更されることがあります。

投資信託に関する留意点

■ ファンドの購入に関しては、クーリングオフ（金融商品取引法第37条の6の規定）制度の適用はありません。

■ ファンドにおいて短期間に相当金額の換金資金の手当てを行う場合や市場環境の急激な変化等が生じた場合は、当初期待された価格や数量で有価証券等を売却できないことや取引に時間を要することがあるため、基準価額に影響を及ぼす可能性があります。また、これらの要因等により有価証券等の売却・換金が困難となった場合や、資金の受け渡しに関する障害が発生した場合は、ファンドの換金のお申し込みの受付中止（既にお申し込みを受け付けた場合を含みます。）や換金資金のお支払いの遅延となる可能性があります。

■ マザーファンド受益証券に投資する他のベビーファンドの追加設定・解約等に伴う資金変動などが生じ、マザーファンドにおいて組入有価証券等の売買が行われた場合などには、組入有価証券等の価格の変化や売買手数料などの負担がマザーファンドの基準価額に影響を及ぼすことがあります。

設定・運用は
商号等　：インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
　　金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第306号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会
　　日本証券業協会

＜ファンドに関する照会先＞
ファンドの基準価額、販売会社等の情報についてはインベスコ・アセット・マネジメント株式会社にお問い合わせください。
お問い合わせダイヤル 03-6447-3100
【受付時間は営業日の午前9時から午後5時までです】
ホームページ https://www.invesco.com/jp/ja/

インベスコ 世界厳選株式オープン【愛称：世界のベスト】

お申し込みメモ

購入単位	お申し込みの販売会社にお問い合わせください。 ＊分配金の受け取り方法により、「自動けいぞく投資コース」と「一般コース」の2コースがあります。
購入価額	購入の申込受付日の翌営業日の基準価額
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	お申し込みの販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金の申込受付日の翌営業日の基準価額から、信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として換金の申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
換金制限	投資信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金申込には一定の制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取り消し	取引所などにおける取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申し込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた購入・換金のお申し込みの受け付けを取り消すことがあります。
信託期間	■毎月決算型：無期限（設定日：1999年1月7日） ■年1回決算型：無期限（設定日：2018年10月5日） ■奇数月決算型：無期限（設定日：2023年9月22日） ■予想分配金提示型：無期限（設定日：2025年12月23日）
決算日	■毎月決算型：毎月23日（ただし、同日が休業日の場合は翌営業日） ■年1回決算型：毎年12月23日（ただし、同日が休業日の場合は翌営業日） ■奇数月決算型：毎年1、3、5、7、9、11月の各23日（ただし、同日が休業日の場合は翌営業日） ■予想分配金提示型：毎月23日（ただし、同日が休業日の場合は翌営業日）
収益分配	■毎月決算型：毎月の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ■年1回決算型：年1回の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ■奇数月決算型：年6回の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ■予想分配金提示型：毎月の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ＊自動けいぞく投資コースでお申し込みの場合は、分配金は税引後無手数料で再投資されます。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象となります。毎月決算型および予想分配金提示型は、NISAの対象ではありません。年1回決算型と奇数月決算型は、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取り扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。配当控除は適用されません。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入の申込受付日の翌営業日の基準価額に、販売会社が定める**3.30%（税抜3.00%）以内**の率を乗じて得た額。
信託財産留保額	換金の申込受付日の翌営業日の基準価額に**0.30%**の率を乗じて得た額

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）	日々の投資信託財産の純資産総額に**年率1.903%（税抜1.73%）**を乗じて得た額とします。運用管理費用（信託報酬）は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、以下の支払時期に投資信託財産中から支払われます。 ■毎月決算型：毎計算期末または信託終了時。 ■年1回決算型：毎計算期間の最初の6カ月終了日および毎計算期末または信託終了時。 ■奇数月決算型：毎計算期末または信託終了時。 ■予想分配金提示型：毎計算期末または信託終了時。
その他の費用・手数料	• 組入有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用などは、実費を投資信託財産中から支払うものとします。これらの費用は運用状況などによって変動するため、事前に具体的な料率、金額、計算方法および支払時期を記載できません。 • 監査費用、目論見書・運用報告書の印刷費用などは、投資信託財産の純資産総額に対して**年率0.11%（税抜0.10%）を上限**として、信託財産中から以下の支払時期に支払うものとします。 ■毎月決算型：毎計算期末または信託終了時。 ■年1回決算型：毎計算期間の最初の6カ月終了日および毎計算期末または信託終了時。 ■奇数月決算型：毎計算期末または信託終了時。 ■予想分配金提示型：毎計算期末または信託終了時。

※上記、ファンドの費用の合計額については、保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

インベスコ 世界厳選株式オープン【愛称：世界のベスト】

販売会社（投資信託説明書（目論見書）のご請求･お申し込み先）

■受益権の募集・販売の取り扱い、投資信託説明書（目論見書）の交付、運用報告書の交付代行、分配金・換金代金・償還金の支払いおよび分配金の再投資※に関する事務などを行います。 ※ 分配金を受け取るコースのみを取り扱う販売会社は当該業務を行いません。

■下記には募集・販売の取り扱いを行っていない販売会社が含まれていることがあります。また、下記以外の販売会社が募集・販売の取り扱いを行っている場合があります。

2026年10月30日現在

金融商品取引業者等の名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	毎月決算型取り扱い販売会社	年1回決算型取り扱い販売会社	奇数月決算型取り扱い販売会社	予想分配金提示型取り扱い販売会社
アイザワ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3283号	○	○		○	○	○	○	○
株式会社あいち銀行※3	登録金融機関	東海財務局長(登金)第12号	○		○		○	○		
株式会社あおぞら銀行※4	登録金融機関	関東財務局長(登金)第8号	○		○		○	○	○	
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第67号	○	○			○	○	○	○
株式会社足利銀行※4	登録金融機関	関東財務局長(登金)第43号	○		○		○	○	○	
阿波証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長(金商)第1号	○				○	○		
池田泉州TT証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第370号	○				○	○		
株式会社伊予銀行※5	登録金融機関	四国財務局長(登金)第2号	○		○			○		
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○	○	○		○	○	○	
ＳＭＢＣ日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○	○	○		
株式会社SBI証券*	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○	○	○	○	○	○	
ＦＦＧ証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第5号	○			○	○	○		
株式会社大垣共立銀行※3	登録金融機関	東海財務局長(登金)第3号	○		○		○	○		
OKB証券株式会社※3	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第191号	○				○	○		
岡崎信用金庫※6	登録金融機関	東海財務局長(登金)第30号	○				○		○	
岡三にいがた証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第169号	○				○	○	○	
岡三ビジネス＆テクノロジー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第170号	○	○			○	○	○	
おきぎん証券株式会社	金融商品取引業者	沖縄総合事務局長(金商)第1号	○				○	○		
株式会社沖縄銀行※3	登録金融機関	沖縄総合事務局長(登金)第1号	○				○	○		
香川証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長(金商)第3号	○				○	○	○	
株式会社関西みらい銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第7号	○		○		○	○		
株式会社北九州銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第117号	○		○		○	○	○	
木村証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第6号	○				○	○		
九州FG証券株式会社	金融商品取引業者	九州財務局長(金商)第18号	○					○		
京銀証券株式会社※3	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第392号	○				○	○		
株式会社京都銀行※3	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第10号	○		○		○	○		
極東証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第65号	○			○	○	○	○	
きらぼしライフデザイン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3198号	○				○	○		
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第6号	○					○		
ぐんぎん証券株式会社※3	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2938号	○				○	○		
株式会社京葉銀行※3	登録金融機関	関東財務局長(登金)第56号	○				○	○		
株式会社埼玉りそな銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第593号	○		○		○	○		
株式会社佐賀銀行※3	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第1号	○		○		○	○		
篠山証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第16号	○				○	○	○	
株式会社三十三銀行※8	登録金融機関	東海財務局長(登金)第16号	○				○	○		
Jトラストグローバル証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第35号	○	○	○		○	○	○	
四国アライアンス証券株式会社※5	金融商品取引業者	四国財務局長(金商)第21号	○					○		
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第5号	○		○			○		
株式会社静岡中央銀行※3	登録金融機関	東海財務局長(登金)第15号	○				○	○		
静岡東海証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第8号	○				○	○		
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第10号	○				○	○		

※1 新規の募集･販売の取り扱いを停止しています。※2 <為替ヘッジなし>（毎月決算型）のみ取り扱いを行います。※3 <為替ヘッジなし>（毎月決算型）および<為替ヘッジなし>（年1回決算型）のみ取り扱いを行います。※4 <為替 ヘッジなし>（毎月決算型）、<為替ヘッジなし>（年1回決算型）および<為替ヘッジなし>（奇数月決算型）のみ取り扱いを行います。※5 <為替ヘッジなし>（年1回決算型）のみ取り扱いを行います。※6 <為替ヘッジなし>（毎月決算型）および<為替ヘッジなし>（奇数月決算型）のみ取り扱いを行います。※7 <為替ヘッジあり>（毎月決算型）／<為替ヘッジなし>（毎月決算型）、<為替ヘッジあり>（年1回決算型）／<為替ヘッジなし>（年1回決算型）および<為替ヘッジなし>（奇数月決算型）のみ取り扱いを行います。※8 <為替ヘッジあり>（年1回決算型）の新規の募集･販売の取り扱いを停止しています。※9 <為替ヘッジなし>（毎月決算型）、<為替ヘッジなし>（年1回決算型）、<為替ヘッジなし>（奇数月決算型）および<為替ヘッジなし>（予想分配金提示型）のみ取り扱いを行います。*一般社団法人日本STO協会に加入

インベスコ 世界厳選株式オープン【愛称：世界のベスト】

販売会社（投資信託説明書（目論見書）のご請求･お申し込み先）

■受益権の募集･販売の取り扱い、投資信託説明書（目論見書）の交付、運用報告書の交付代行、分配金･換金代金･償還金の支払いおよび分配金の再投資※に関する事務などを行います。 ※ 分配金を受け取るコースのみを取り扱う販売会社は当該業務を行いません。

■下記には募集･販売の取り扱いを行っていない販売会社が含まれていることがあります。また、下記以外の販売会社が募集･販売の取り扱いを行っている場合があります。

2026年10月30日現在

金融商品取引業者等の名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	毎月決算型取り扱い販売会社	年1回決算型取り扱い販売会社	奇数月決算型取り扱い販売会社	予想分配金提示型取り扱い販売会社
七十七証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長(金商)第37号	○				○	○		
株式会社清水銀行※3	登録金融機関	東海財務局長(登金)第6号	○				○	○		
株式会社十八親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第3号	○					○		
株式会社十六銀行※4	登録金融機関	東海財務局長(登金)第7号	○		○		○	○	○	
信金中央金庫※3	登録金融機関	関東財務局長(登金)第258号	○				○	○		
スターツ証券株式会社※9	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第99号	○	○			○	○	○	○
株式会社スマートプラス	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3031号	○	○		○	○	○		
スルガ銀行株式会社※3	登録金融機関	東海財務局長(登金)第8号	○				○	○		
ソニー銀行株式会社*※2	登録金融機関	関東財務局長(登金)第578号	○		○	○	○			
損保ジャパンＤＣ証券株式会社(確定拠出年金のみの取り扱い)	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第106号	○				○			
大熊本証券株式会社	金融商品取引業者	九州財務局長(金商)第1号	○				○	○		
株式会社第四北越銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第47号	○		○		○	○		
第四北越証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第128号	○				○	○		
株式会社大東銀行※3	登録金融機関	東北財務局長(登金)第17号	○				○	○		
大和証券株式会社※3	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○	○	○		
大和コネクト証券株式会社※3	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3186号	○				○	○		
株式会社但馬銀行※3	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第14号	○				○	○		
立花証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第110号	○				○	○	○	
株式会社筑邦銀行※3	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第5号	○				○	○		
ちばぎん証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第114号	○				○	○	○	
中銀証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第6号	○			○	○	○		
株式会社中国銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第2号	○		○		○	○		
株式会社筑波銀行※4	登録金融機関	関東財務局長(登金)第44号	○				○	○	○	
東海東京証券株式会社*	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第140号	○	○	○	○	○	○		
東洋証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第121号	○			○	○	○		
とちぎんTT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第32号	○				○	○		
株式会社鳥取銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第3号	○				○	○		
株式会社富山銀行※4	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第1号	○				○	○	○	
株式会社富山第一銀行※3	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第7号	○				○	○		
内藤証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第24号	○			○	○	○	○	
株式会社名古屋銀行※3	登録金融機関	東海財務局長(登金)第19号	○				○	○		
南都まほろば証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第25号	○				○	○	○	○
西日本シティTT証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第75号	○				○	○		
日産証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第131号	○		○	○	○	○		
日本生命保険相互会社(確定拠出年金のみの取り扱い)	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第36号	○				○			
ニュース証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第138号	○	○			○	○		
野村證券株式会社*※1	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○	○			
株式会社肥後銀行(確定拠出年金のみの取り扱い)※2	登録金融機関	九州財務局長(登金)第3号	○				○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第134号	○				○	○		
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第20号	○				○	○	○	

※1 新規の募集･販売の取り扱いを停止しています。※2 ＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）のみ取り扱いを行います。※3 ＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）および＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）のみ取り扱いを行います。※4 ＜為替 ヘッジなし＞（毎月決算型）、＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）および＜為替ヘッジなし＞（奇数月決算型）のみ取り扱いを行います。※5 ＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）のみ取り扱いを行います。※6 ＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）および＜為替ヘッジなし＞（奇数月決算型）のみ取り扱いを行います。※7 ＜為替ヘッジあり＞（毎月決算型）／＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）、＜為替ヘッジあり＞（年1回決算型）／＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）および＜為替ヘッジなし＞（奇数月決算型）のみ取り扱いを行います。※8 ＜為替ヘッジあり＞（年1回決算型）の新規の募集･販売の取り扱いを停止しています。※9 ＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）、＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）、＜為替ヘッジなし＞（奇数月決算型）および＜為替ヘッジなし＞（予想分配金提示型）のみ取り扱いを行います。*一般社団法人日本STO協会に加入

インベスコ 世界厳選株式オープン【愛称：世界のベスト】

販売会社（投資信託説明書（目論見書）のご請求･お申し込み先）

■受益権の募集・販売の取り扱い、投資信託説明書（目論見書）の交付、運用報告書の交付代行、分配金・換金代金・償還金の支払いおよび分配金の再投資※に関する事務などを行います。 ※ 分配金を受け取るコースのみを取り扱う販売会社は当該業務を行いません。

■下記には募集・販売の取り扱いを行っていない販売会社が含まれていることがあります。また、下記以外の販売会社が募集・販売の取り扱いを行っている場合があります。

2026年10月30日現在

金融商品取引業者等の名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	毎月決算型取り扱い販売会社	年1回決算型取り扱い販売会社	奇数月決算型取り扱い販売会社	予想分配金提示型取り扱い販売会社
株式会社広島銀行※4	登録金融機関	中国財務局長(登金)第5号	○		○		○	○	○	
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第7号	○		○			○		
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第624号	○		○		○	○		
PayPay証券株式会社※3	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2883号	○				○	○		
北洋証券株式会社	金融商品取引業者	北海道財務局長(金商)第1号	○				○	○		
株式会社北陸銀行※3	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第3号	○		○		○	○		
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○		○		○	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○	○	○	○	
丸八証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第20号	○				○	○		
株式会社みずほ銀行※1	登録金融機関	関東財務局長(登金)第6号	○		○	○	○			
株式会社三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第54号	○		○	○	○	○		
三菱UFJ eスマート証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	○	○	○	○	
株式会社三菱ＵＦＪ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○		○	○	○	○	○	
三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社*	登録金融機関	関東財務局長(登金)第33号	○	○	○		○	○	○	
三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券株式会社*	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○	○	○	○	
水戸証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第181号	○	○			○	○		
株式会社みなと銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第22号	○		○		○	○		
moomoo証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3335号	○	○			○	○	○	
株式会社武蔵野銀行※3	登録金融機関	関東財務局長(登金)第38号	○				○	○		
めぶき証券株式会社※3	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1771号	○				○	○		
株式会社もみじ銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第12号	○		○		○	○	○	
株式会社山形銀行※3	登録金融機関	東北財務局長(登金)第12号	○				○	○		
株式会社山口銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第6号	○		○		○	○	○	
豊証券株式会社※9	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第21号	○				○	○	○	○
株式会社横浜銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第36号	○		○		○	○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○	○	○	○	
株式会社りそな銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第3号	○	○	○		○	○		
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第8号	○				○	○		

※1 新規の募集･販売の取り扱いを停止しています。※2 ＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）のみ取り扱いを行います。※3 ＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）および＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）のみ取り扱いを行います。※4 ＜為替 ヘッジなし＞（毎月決算型）、＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）および＜為替ヘッジなし＞（奇数月決算型）のみ取り扱いを行います。※5 ＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）のみ取り扱いを行います。※6 ＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）および＜為替ヘッジなし＞（奇数月決算型）のみ取り扱いを行います。※7 ＜為替ヘッジあり＞（毎月決算型）／＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）、＜為替ヘッジあり＞（年1回決算型）／＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）および＜為替ヘッジなし＞（奇数月決算型）のみ取り扱いを行います。※8 ＜為替ヘッジあり＞（年1回決算型）の新規の募集･販売の取り扱いを停止しています。※9 ＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）、＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）、＜為替ヘッジなし＞（奇数月決算型）および＜為替ヘッジなし＞（予想分配金提示型）のみ取り扱いを行います。*一般社団法人日本STO協会に加入

インベスコ 世界厳選株式オープン【愛称：世界のベスト】

販売会社（投資信託説明書（目論見書）のご請求･お申し込み先）
：以下は、取次販売会社または金融商品仲介による販売会社です。

■受益権の募集・販売の取り扱い、投資信託説明書（目論見書）の交付、運用報告書の交付代行、分配金・換金代金・償還金の支払いおよび分配金の再投資※に関する事務などを行います。 ※ 分配金を受け取るコースのみを取り扱う販売会社は当該業務を行いません。

■下記には募集・販売の取り扱いを行っていない販売会社が含まれていることがあります。また、下記以外の販売会社が募集・販売の取り扱いを行っている場合があります。

2026年10月30日現在

金融商品取引業者等の名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	毎月決算型取り扱い販売会社	年1回決算型取り扱い販売会社	奇数月決算型取り扱い販売会社	予想分配金提示型取り扱い販売会社
会津信用金庫※3	登録金融機関	東北財務局長(登金)第20号					○	○		
朝日信用金庫※3	登録金融機関	関東財務局長(登金)第143号	○				○	○		
株式会社イオン銀行(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第633号	○				○	○	○	
株式会社SBI新生銀行(委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券、マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○		○	○	○	
大垣西濃信用金庫※2	登録金融機関	東海財務局長(登金)第29号					○			
蒲郡信用金庫※3	登録金融機関	東海財務局長(登金)第32号					○	○		
きのくに信用金庫※3	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第51号					○	○		
岐阜信用金庫※3	登録金融機関	東海財務局長(登金)第35号	○				○	○		
株式会社京都銀行(委託金融商品取引業者 京銀証券株式会社)※3	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第10号	○		○		○	○		
株式会社きらぼし銀行（委託金融商品取引業者 きらぼしライフデザイン証券株式会社）	登録金融機関	関東財務局長(登金)第53号	○		○		○	○		
呉信用金庫※3	登録金融機関	中国財務局長(登金)第25号					○	○		
埼玉縣信用金庫※2	登録金融機関	関東財務局長(登金)第202号	○				○			
滋賀中央信用金庫※3	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第79号					○	○		
株式会社常陽銀行(委託金融商品取引業者 めぶき証券株式会社)※3	登録金融機関	関東財務局長(登金)第45号	○		○		○	○		
但馬信用金庫※3	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第67号					○	○		
豊田信用金庫※3	登録金融機関	東海財務局長(登金)第55号	○				○	○		
株式会社肥後銀行（委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社）	登録金融機関	九州財務局長(登金)第3号	○					○		
碧海信用金庫※3	登録金融機関	東海財務局長(登金)第66号	○				○	○		
株式会社三井住友銀行（委託金融商品取引業者 ＳＭＢＣ日興証券株式会社）	登録金融機関	関東財務局長(登金)第54号	○		○	○	○	○		
株式会社三菱ＵＦＪ銀行（委託金融商品取引業者 三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券株式会社）	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○		○	○	○	○	○	
株式会社UI銀行（委託金融商品取引業者 きらぼしライフデザイン証券株式会社）（オンラインサービス専用）	登録金融機関	関東財務局長(登金)第673号	○				○	○		

※1 新規の募集･販売の取り扱いを停止しています。※2 ＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）のみ取り扱いを行います。※3 ＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）および＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）のみ取り扱いを行います。※4 ＜為替 ヘッジなし＞（毎月決算型）、＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）および＜為替ヘッジなし＞（奇数月決算型）のみ取り扱いを行います。※5 ＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）のみ取り扱いを行います。※6 ＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）および＜為替ヘッジなし＞（奇数月決算型）のみ取り扱いを行います。※7 ＜為替ヘッジあり＞（毎月決算型）／＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）、＜為替ヘッジあり＞（年1回決算型）／＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）および＜為替ヘッジなし＞（奇数月決算型）のみ取り扱いを行います。※8 ＜為替ヘッジあり＞（年1回決算型）の新規の募集･販売の取り扱いを停止しています。※9 ＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）、＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）、＜為替ヘッジなし＞（奇数月決算型）および＜為替ヘッジなし＞（予想分配金提示型）のみ取り扱いを行います。*一般社団法人日本STO協会に加入

インベスコ 世界厳選株式オープン【愛称：世界のベスト】

当資料では、「インベスコ 世界厳選株式オープン＜為替ヘッジあり＞（毎月決算型）/＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）」、「インベスコ 世界厳選株式オープン＜為替ヘッジあり＞（年1回決算型）/＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）」、「インベスコ 世界厳選株式オープン＜為替ヘッジあり＞（奇数月決算型）/＜為替ヘッジなし＞（奇数月決算型）」および「インベスコ 世界厳選株式オープン＜為替ヘッジあり＞（予想分配金提示型）/＜為替ヘッジなし＞（予想分配金提示型）」を総称して「当ファンド」または「世界のベスト」という場合があります。また、決算頻度に応じてそれぞれ「毎月決算型」、「年1回決算型」、「奇数月決算型」、「予想分配金提示型」、為替ヘッジの有無に応じてそれぞれ「為替ヘッジあり」、「為替ヘッジなし」の呼称を使う場合があります。

ベンチマークは、＜為替ヘッジあり＞：MSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円ヘッジベース）、＜為替ヘッジなし＞：MSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）です。

当ファンドはインベスコが運用を行います。インベスコは、インベスコ・リミテッド並びにインベスコ・リミテッド子会社および関連会社からなる企業グループで、グローバルな運用力を提供している独立系資産運用会社です。

【当資料のお取り扱いにおけるご注意】
当資料はインベスコ・アセット・マネジメント株式会社が作成した販売用資料です。当資料は信頼できる情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完結性を表明するものではありません。また、過去の運用実績は、将来の運用成果を保証するものではありません。当資料で詳述した分析は、一定の仮定に基づくものであり、その結果の確実性を表明するものではありません。分析の際の仮定は変更されることもあり、それに伴い当初の分析の結果と差異が生じる場合があります。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見などは特に記載がない限り当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。ファンドの購入のお申し込みの場合には、投資信託説明書（交付目論見書）を販売会社よりあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託は預金や保険契約と異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関は投資者保護基金には加入しておりません。ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。ファンドは、実質的に国内外の値動きのある有価証券など（外貨建資産には、為替変動リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。これらの運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。